



がくじふえん
学而不厭

校訓「自律」「創意」「友愛」

君田中学校通信
VOL. 12
令和6年3月7日

ご卒業おめでとうございます。



本日、令和5年度三次市立君田中学校第77回卒業証書授与式を挙
行いたしました。多くのご来賓の皆様のご列席を賜り、保護者、在校
生、教職員で卒業生12名の新たな門出を祝福することができました。
今月号では、校長式辞（抜粋）、在校生代表送辞、卒業生代表答辞を掲載します。

校長式辞（抜粋）

今まさに中学校を旅立とうとしている皆さんへ、その旅立ちにあたり、二つのメッセージを贈ります。

一つめは、自分をさらに磨いてほしいということです。先日の世界卓球女子決勝戦で、日本対中国戦がありました。日本は2対1で逆転し、これまで圧倒的な強さを誇っていた中国を震撼させました。結果は、2対3で惜敗はしましたが、負けても負けてもあきらめない姿勢、失敗を糧に、お互いに切磋琢磨し技を磨き続けた結果がみられたことに多くの人が感動をおぼえたことは記憶に新しいことです。夢でも、目標でも、まずはあきらめずに時間はかかっても懸命にぶつかることが大切だと思います。たとえ、努力してもかなわなかったり、失敗に終わったりすることがあるかもしれませんが、それは、間違いなく自分の新たな面を磨くことに繋がるのだと思います。皆さんがこれから歩んで行く道には、新たな出会いが待ち受けています。楽しいことばかりではありません。つらいことや苦しいことも必ずあります。でも、皆さんには、温かく大きく包み込んでくれる人が近くにいるはずで、それを心の支えとして、時に立ち止まり、向き合いながら、自分という原石をさらに磨いてほしいと思います。そのために、人との出会いを大切に、自分から多くの人と接し、感謝し、つながっていくことを大切にしてください。

二つめは、君田中学校の校風でもある「学而不厭」の精神を忘れないことです。「学而不厭」とは、「学び続ける」という意味です。細菌学者で有名な野口英世は、「なぜ学ぶのか」、その答えは「自分と未来をよりよく変えるため」と言っています。皆さんは、この三年間読書活動に取り組み、三年生になってブックトークで読書から学んだことを発表しました。自分の中に今までなかった見方・考え方を知ることができたり、自分自身を振り返ることができたりしたと思います。「学ぶ力」は人間のもつすばらしい能力です。自分から学び続ける意志を持ち続け、さらに自分で考えたことを行動に移せる人間になってほしいと思います。

送 辞

冬の厳しい寒さも和らぎ、日に日に春の暖かさを感じられるこの良き日。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、先輩方との思い出を振り返ってみると、さまざまな行事や部活動などで、分からなかったことをたくさん教えてくださっていたことに、改めて気づきます。二年前の春、不安や緊張でいっぱいドキドキしていた私たちに、先輩方は優しく声をかけてくださいました。先輩方の優しさがあったからこそ、中学校生活にもすぐに慣れることができたと思います。

今年度の生徒会スローガンは「万里一礼 ～あいさつの輪を広げよう～」でした。スローガンの「あいさつの輪を広げよう」には、学校全体であいさつがきちんとで

きる人になろう、元気で明るい学校にしようという想いが込められ、様々な場面でこの目標の達成を目指されてきました。約一年間の取組を通して、学校全体であいさつができる人が増え、昨年よりも明るい学校になったと実感しています。

体育祭では、三年生がリーダーとなり、生徒全員が協力的な雰囲気の中で楽しく実施できました。その中でも印象に残っているのが、全校生徒で行う応援です。応援の練習では、覚えやすい振り付けのダンスを考えてくださり、時間がないときも一人ひとりに寄り添って教えてくださいました。そして、三年生が中心となって繋いだ全員リレーのバトンは、最後の最後まで諦めずに笑顔で繋ぐことができました。また、体育祭が始まる前に小学生と中学生全員での円陣があったことで、みんなが一丸となって、楽しく取り組むことができました。

校内駅伝大会では、自分やチームで立てた目標を達成できるようにチームで走る距離や区間を考えて、私たちをまとめてくださいました。全員が走り終えるまで、自分のチームメイトや他のチームメイトも応援していた先輩方の姿から、仲間を励ますこと、団結することの素晴らしさを学ぶことができました。

こうして思い返してみると、私たちの目の前には、いつも全力の先輩方の背中がありました。先輩方の中学校三年間はコロナ禍の中に始まり、Withコロナで、これまでとは異なった学校生活だったのではないかと思います。しかし、どんな時も、三年生の皆さんが助け合いながら過ごされている姿を見てきました。そのような先輩方と過ごしてきた毎日は、一日一日がかけがえのないものでした。

まだまだ、うまくいかないこともあります。先輩方から託されたバトンを強く握りしめ、お互いを認め合い、支え合い、これからも頑張っていきます。

これから、先輩方はそれぞれの進路に進まれます。進む道が違って、この三年間、ともに学び、ともに笑い、困難も一緒に乗り越えて培ってきた絆や思い出は、先輩方にとってかけがえのないものとなっていることでしょう。君田中学校で過ごした日々を糧に、輝かしい未来を切り拓いていってください。

いよいよお別れの時がまいりました。最後になりましたが、先輩方のご健康と益々のご活躍を心からお祈りし、送辞とさせていただきます。

在校生代表 川原 琉愛

答 辞

教室の窓から見える風景にも春の気配を感じる季節となりました。今日、私達 十二名はこの学校を卒業します。このように素晴らしい卒業式を開催していただき、誠にありがとうございます。また、お忙しい中、出席くださいました御来賓の皆様、校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、在校生の皆さん、卒業生一同心より感謝申し上げます。

思い起こせば、入学してから今日までの3年間はあっという間でした。私の心の中には数え切れないぐらいのたくさんの思い出が昨日のここのようによみがえってきます。何気なく過ごしてきた仲間たちとの時間は、今となってはかけがえのない時間に思えます。

運動会では、ダンスの曲がなかなか決まらず、悩みましたが、「一、二年生も踊りやすいダンスをやろう」と意識すると、スムーズに曲やダンスの内容が決まっ

ていきました。3年生がダンス練習で大切にしていたことは「思いやり」です。自分達も一、二年生の時に先輩方に気にかけてもらい、楽しく踊れたことを記憶しています。お互いに「思いやって」行動できるといい気持ちになれます。その中で作り上げるダンスは、いいものになると思いました。本番でも団結しみんなの気持ちの一つとなって成功させることができたと思います。

また、運動会を通して、私が学んだことは「受け身にならない」ことです。言い換えると、「自分達にできることは？」と考え、自分たちで行動することです。行動することによって得るものは成功や失敗だけではなく、「気付き」だと感じました。お互いに助け合い、大きな目標に向かって協力する姿勢は、部活動や受験勉強にも生かすことが出来ました。

協力といえば文化祭。毎年、全校生徒で会場から作り上げています。文化祭当日は、例年の歌ではなく、リコーダーで演奏する「ふるさと」を披露しました。今まで何度も歌ってきたことはありましたが、リコーダーでの演奏はとても難しかったです。練習を始めたばかりの頃はまとまりがなく、「この調子で大丈夫か」と心配でした。まだ楽譜も覚えられていない、指揮者を見て演奏できていないため、人によって演奏する速さが違ったり、演奏が急に止まったりすることもありました。それでも練習を重ねていくごとに上達し、息が合い指揮者を意識して演奏することができました。そして、本番でも今までの練習の成果を発揮でき楽しく演奏することができました。

ここからはそれぞれの人へ向け、話をします。

授業では学ぶことの楽しさを教えてくださった先生方、学習面だけではなく日常の相談にも乗っていただきました。初めの頃の三年生はあまり自分達で積極的に発表や授業に参加することができないことが多かったです。でも今では自分達で発言したり参加することができています。それは今の先生方が色々工夫してくださったりの確なアドバイスのおかげだと思います。入試が近くなってくるごとに三年生の不安は大きくなってきましたが、周りの先生方がポジティブな言葉をたくさんかけてくださいました。その一つ一つの言葉が心の支えになりました。そのおかげでひとりひとりがこれまでやってきた力以上のものを発揮することができました。私たちがここまで成長できたのは先生方のご指導のおかげです。

在校生の皆さん、先ほどは心のこもった送辞をありがとうございました。私達は今日で卒業しますが、4月からは皆さんが君田中学校の伝統を引き継ぎ、それぞれの目標へ向かって努力を重ねていってください。どんな時でも同じ目標へ向かう仲間と、それをサポートしてくださる多くの先生方がいることを忘れず、中学生としての残された時間を悔いのないものにしてください。

いつも一番近くで見守ってくれた家族のみんな。普段は素直に伝えることができないけれど、言葉にできないほど感謝しています。3年間いつも支えてくれてありがとうございました。おかげで無事12名が卒業することが出来ます。学校生活や家族と過ごした時間はかけがえのない時間でした。あっという間の3年間楽しいことだけではありませんでしたが、どんな時も支え合いお互いを高め合える仲間と学校生活を送ることができました。日常の授業も部活動も受験勉強も仲間が

いたからこそ乗り越えていきました。私達は新たな扉の前に立っています。みんなそれぞれ違う扉です。明日になれば、私達は扉の向こうの世界へと新たな一歩を踏みだします。高校にいてもたくさん迷惑をかけると思いますがそれぞれの場所で輝けるような人になります。これからもよろしくお願ひします。

君田中学校に来たからこそ、たくさんの人と出会い、貴重な体験ができました。これは私たちにとって人生の宝物です。これまでのことを心から感謝して答辞の言葉とさせていただきます。

卒業生代表 川原琉夢

3月の主な行事予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
8	金	公立一次選抜合格発表	20	水	春分の日
9	土		21	木	ALT来校 生徒下校 15:30
10	日		22	金	
11	月		23	土	
12	火		24	日	
13	水		25	月	修了式 離・退任式
14	木	ALT来校 生徒会委員会 生徒下校 15:30	26	火	年度末休業(春休み)(~4月7日まで)
15	金	PTA交通指導	27	水	
16	土		28	木	
17	日		29	金	
18	月	公立二次選抜	30	土	
19	火	生徒朝会 公立二次選抜合格発表	31	日	

4月の主な行事予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	月	春休み(4月7日まで)	16	火	PTA交通指導 部活動発足会 全国学力学習状況調査(質問紙 3年)
2	火		17	水	
3	水		18	木	全国学力学習状況調査(3年) 生徒下校 15:30
4	木		19	金	心電図検査(1年)
5	金		20	土	授業参観 学級懇談会 PTA総会
6	土		21	日	
7	日		22	月	職員研修のため午後放課
8	月	就任式 1学期始業式	23	火	家庭訪問
9	火	第78回入学式	24	水	家庭訪問
10	水	PTA交通指導	25	木	家庭訪問 生徒会委員会 生徒下校 15:30
11	木	身体測定 生徒下校 15:30	26	金	ブックトーク指導(3年) 第1回学校運営協議会
12	金	新入生歓迎会	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	振替休業日(4/20分)	30	火	生徒朝会

※予定は変更となることがあります。